



日本医療機能評価機構認定病院 公立山城病院新聞 YAMASHIRO PUBLIC HOSPITAL

発行元 公立山城病院
発行元責任者 中埜 幸治

新人紹介



眼科医師 小池 保志

2012年4月より公立山城病院に着任しました眼科の小池保志と申します。自然にかこまれた恵まれた環境にあるこの病院で勤務できることを有り難いと感じるとともに、新たな責任感を持って日々の診療に取り組まなければならないと考えております。眼科は五感の大切な一つである視覚に関して診察していく科であります。御存知かと思いますが、現在日本は高齢化社会のため、全国的に眼科を受診される方は増えております。最近では加齢黄斑変性症やドライアイ等、新たな病気が明らかになり、テレビや新聞などでお聴きになったことがある方もおられると思います。それにとれない治療も、従来の手術や点眼薬以外に、新しく薬剤の眼内注射やレーザー治療等が行われており、日々進歩しております。まだまだ私自身も精進していかなければならない身ですが、もし眼に関して何か異常を感じた時は、一度眼科を受診していただければと思います。宜しくお願い致します。



小児科医師 山下 哲史

4月から八木先生の後任で来ました山下哲史です。平成17年に卒業しまして今年で8年目になります。実家は八幡市で幼少児はよく木津川で水遊びをし、またサイクリングロードで出かけた泉大橋まで来た事もありました。そのような御縁もあり、この度公立山城病院に赴任させていただくことになりました。地域の子供たちのために、精一杯頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



研修医 迫 智之

はじめまして。本年度より、公立山城病院にて一年間研修をさせていただきますこととなりました。患者さんに迫智之と申します。患者さんによりそった診療を心懸け、医師、社会人としての責任と熱意を持ち研修していききたいと思います。何卒宜しくお願い申し上げます。



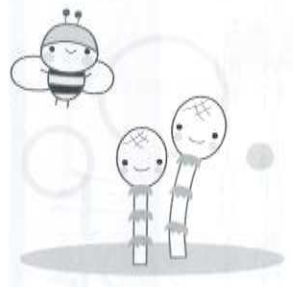
研修医 田中 誠治

よろしくお願い致します。平成24年4月より研修医として働かせて頂きます田中誠治と申します。京都府立医科大学での実習で、公立山城病院にお世話になったことがあり、ぜひともこちらで研修させて頂きたいと思っております。地域に根ざした医療を提供する病院ならではの研修を経験させて頂きたいと思っております。



研修医 齋藤 友充子

はじめまして！4月から研修医として勤務いたします。齋藤友充子と申します。学生時代に山城病院で実習させて頂いたとき、諸先生方や看護師さんをはじめとした病院の方々や、木津川市のみなさんの温かい雰囲気癒され、こちらの病院でぜひ研修したいと思ってい京都から参りました。未熟者でわからないことだらけですが、少しでもみなさんのお役にたてたらと思っています。一所懸命がんばりますので、よろしくお願い致します。



研修医 浦田 良太

平成24年4月から公立山城病院で研修医として勤務させていただきますことになりました浦田良太と申します。今年の3月に京都府立医科大学を卒業致しました。地元が隣奈良市ということもあり、このたび公立山城病院で研修できることになり本当にうれしく思っております。これから様々なことを勉強していかないと行けません。みなさんを一番身近なところで支えていくことを目標に頑張ってきたと思いますので宜しくお願い致します。



研修医 杉野 敏志

四月より研修医として公立山城病院に勤務いたします。京都府立医科大学卒の杉野敏志と申します。私は実家が奈良市で当院周辺の地域に愛着があり、また学生時代の臨床実習にてよくしていただいたということもあり、一年目の研修先に選んでいただきました。大学では、オーケストラ部とワンダーフォーゲル部に所属していました。そこで培った忍耐力や体力を基に頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



○ 新入職員との集合写真 ○

患者さんに喜ばれる 脊椎脊髄外科治療を目指して

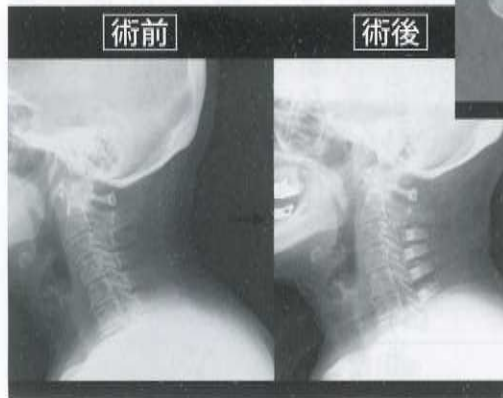
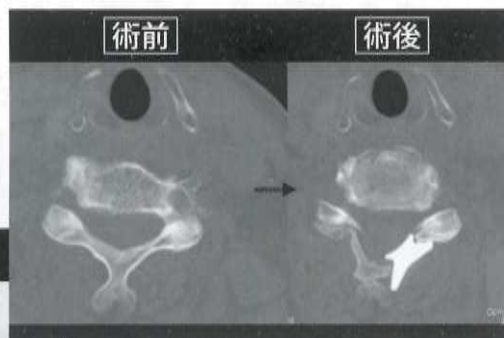
脊椎脊髄領域の疾患の多くは直接的には命に関わる事はなく、その治療は疾患にかかった方の QOL (生活の質) を改善することが目標となります。そのため治療は、効果的であることはもちろんのこと、より安全で、より低侵襲 (体への負担が少ない) であることが求められます。薬や注射、リハビリテーションで症状が改善できれば良いのですが、その一方で手術的治療が必要となる場合もあります。



当院脳・脊髄センター脳神経外科では脊椎脊髄 (頸、胸、腰) の手術においても脳の手術と同様に、多くの場合顕微鏡を用いた繊細な手術テクニックを用い、安全で低侵襲な手術を行っています。一例をあげれば、細かい手の動きができなくなったり、足が突っ張り歩行しにくくなるような症状で発症する頸部脊柱管狭窄症に対する治療があります。我々は手術器具と手術方法の工夫により、この疾患に対し行う頸椎椎弓形成術を、3 cm 程度という一般の場合より格

段に小さな傷で行い、かつ、十分な効果が得られています。小さな傷で行い、体への負担も少ないため、手術の翌日から歩行が可能であり、人によっては入院後 1 週間で退院される場合もあります。顕微鏡を用いた繊細な手術により「体への負担が少なく、リスクが低い治療」を具現化するよう努めています。

今回日本における脊椎脊髄外科のメッカである大津市民病院脳神経外科で 1 年間研修してまいりました。そこで得た知識、技術そして経験を活かし、かつ研磨し、脊椎脊髄疾患にてお悩みの方の一助となるべく、邁進していく所存です。もしこれをお読みの方で、放散する手足の痛みで苦しんでいたり、両手の細かい動きが困難になってきていたり、歩きにくさが目立ってきていたり、そして、歩行していると下肢の



しびれがひどくなり度々休まないといけない等の症状にお悩みの方がいらっしゃれば、一度当方の外来を受診して頂ければと存じます。

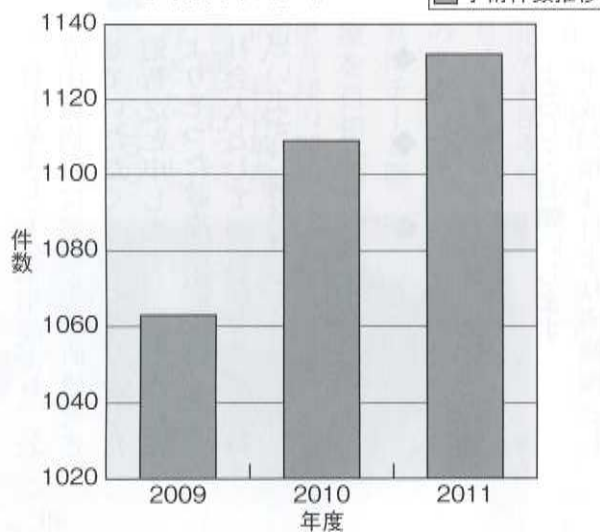
脳神経外科
藤田 智昭

手術部紹介

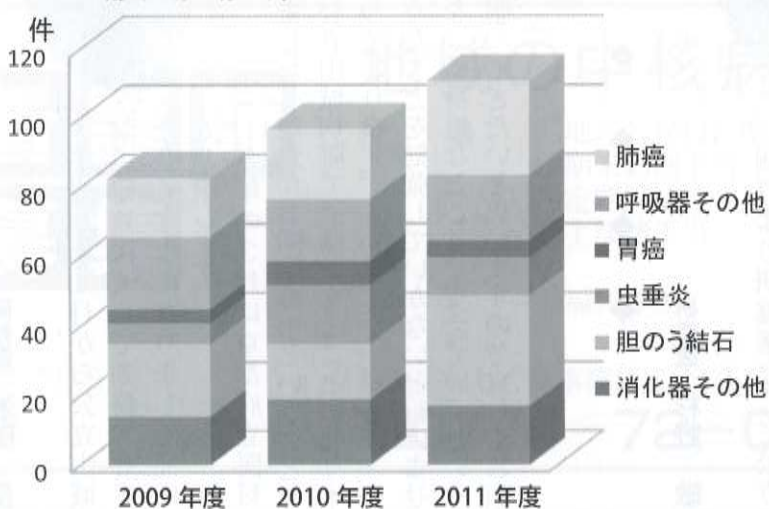
当院手術室では、年間約 1100 ～ 1200 件の手術件数があり、外科・脳神経外科・産婦人科・泌尿器科・整形外科・眼科の手術を行っています。麻酔は麻酔科専門医によって行われ、手術は、それぞれ専門医や認定医の資格を持った医師が行っています。平成 23 年 10 月から整形外科の常勤医が来られ、それ以降の整形外科手術件数は 60 件を超え、今後、益々の手術件数増加が見込まれます。

患者誤認・手術部位誤認防止のためのシステムも導入しており、手術の安全の確保に努めています。手術前は麻酔科医による麻酔説明や看護師による手術の説明を行い手術に伴う患者さんや家族の方の不安に寄り添い、術後は病室に術後訪問に向き看護師の行った看護の評価を行い今後の看護に繋がっています。またアロマテラピーの実施や好きな音楽を聞きながら手術を受けて頂き、手術の緊張や不安の軽減に努めています。患者様やご家族にとっての安全・安心な手術室、温かみのある手術室看護を目指して一層の努力をしていきます。

手術件数推移



腹・胸腔鏡下手術件数推移



地域の皆さまに安全・安心の医療を提供し、 地域医療の確保・向上に寄与していくため、 「公立山城病院第二次経営プラン」が策定されました。

このたび当院では、平成27年度までの4カ年計画による「公立山城病院第二次経営プラン」を策定いたしました。平成21年に策定をした23年度までの第一次プランの3年間は、医師や看護師等のマンパワーの充実、経営の健全化、連携診療システムの整備などの課題に取り組み、赤字経営からの脱却を図るなど、着実に成果を得ることができました。

第二次のプランは、昨年10月から組合構成市町村長ら幅広いメンバーで「公立山城病院経営改革プラン第二次策定委員会」を組織し、第一次プランの進捗状況を点検するとともに、山城南医療圏内の医療供給体制の現状分析と、当院の今後の役割について検討を重ねました。

国の医療制度改革により地域医療のあり方が大きく変化するとともに、地域住民の高齢化が進み、地域の中核病院として当院に求められる役割は今後ますます増大すると考えられます。

地域のみなさまの健康維持と増進を最優先におきながら、良質な医療と質の高いサービス体制の提供を目指し、将来にわたって地域医療の確保とサービスの向上に寄与していくため、今後4年間は次の課題に取り組んでまいりますので、よろしくご支援くださいますようお願い申し上げます。



具体的な取り組み内容

①施設設備の充実

- * 電子カルテの更新
- ・ 診療の基盤となる情報システムを更新し、チーム医療の充実をはかる

* 医療機器の計画的な整備・更新

- ・ 電気・空調設備など、経年劣化した設備を更新
- * 業務システムの整備
- ・ 会計システム、人事管理システムなどを整備

②診療体制の充実・強化

- * 医師陣の増強
- ・ 内科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科、病理診断科を重点的に増員
- * 看護職の充実
- ・ 採用活動強化、待遇改善、就業環境整備などを集中的に実施

* コメディカルの充実

- ・ 病棟配置制度に伴う薬剤師の増員、リハビリスタッフの増員など

③医療機能の強化

- * 重症管理病棟の設置を検討
- ・ HCUの施設基準を充足して管理料を算定
- * 「断らなくて済む救急医療体制」の実現
- ・ 入院受け入れ体制、コメディカルの診療体制充実など救急応需体制の整備
- ・ 軽傷、一次救急患者の地域診療所との機能分担

* 病床の有効活用（亜急性期病床の設置を検討）

- ・ マンパワーの確保をはかるなかで対応

④連携診療システムの整備

- * 紹介型病院・救急病院への転換
- ・ 医師会や市町村と連携し、病院の役割やかかりつけ医を持つことの必要性について周知するなど

* 連携基盤の整備

- ・ 引き続き地域医療連携室の受付時間拡大などについて検討
- * 診療所との協働 など

夜間、病棟における火災を想定して 消防訓練をしました

山城病院では、毎年火災に備えて、消防訓練を実施しています。



平成24年2月14日(火)「夜間に6階病棟の特別室から出火した」との想定で行われました。火災報知機が出火を感知し、各病棟の副表示盤に出力が表示され、6階病棟に応援要員が集まって来ました。病棟スタッフは、いち早く特別室の患者を、安全な場所へ避難させます。責任者は、出火状況を把握すると同

時に、応援要員に病棟内のすべての安全確認等を行うよう指示し、その報告を待ちます。役割分担に沿って、素早く行動が取れていました。但し、消火活動が応援要員に任せられていた為、少し遅くなってしまいました。安否確認より先に、すぐ消火に当たっても良かったのではと反省するところです。

こうして訓練する事によって、消火器・消火栓の位置を再確認し、各スタッフがどう行動すればよいかを振り返る事ができる良い機会となりました。

看護部 山際



看護の日 健康フェスタ 2012

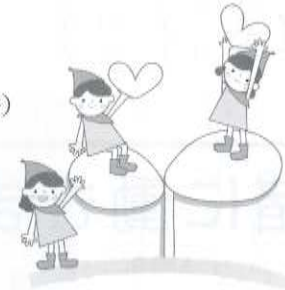
5月12日は看護の日です
ナイチンゲール生誕にちなみイベントを企画しました

とき：5月9日(水) 9:30～11:30
ところ：公立山城病院 JR木津駅前広場
内容：☆健康チェック(身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度)
(骨密度検査をご希望の方は裸足になりやすい格好でお越し下さい)

- ☆血管年齢測定
- ☆相談(皮膚ケア・栄養・医療)
- ☆乳がん自己検診
- ☆ハンドマッサージ
- ☆各種パンフレット配布
- ☆記念品配布

対象者：通院・入院中の方やご家族さま
および地域にお住まいの方

問い合わせ
公立山城病院事務局 0774-72-0235
ホームページ <http://www.yamashiro-hp/>
※車でお越しの方は第2駐車場をご利用ください



平成24年 新年度診療担当医一覧

・全科予約にて診療しています(小児科一般外来及び急患は除く)
 ・予約をされていない方の受付時間は、午前8時30分から午前11時30分までです。
 ※整形外科は、火・木に限り初診受付が可能です。月・水・金は非常勤医師による予約のみの外来診察となっております。
 ※皮膚科・耳鼻咽喉科は、週3回(月・水・金)の非常勤医師による外来診察となっております。
 ※平成24年4月1日現在のため、変更がある場合がございますので、ご了承ください。
 (詳しくは、当院ホームページ <http://www.yamashiro-hp.jp> の「外来担当表」をご参照ください。)

平成24年4月1日現在 は午後診察です

診療科	月	火	水	木	金	
内科 代謝内分泌 循環器科 消化器科 呼吸器科 リウマチ科	1診	中 埜 代謝・内分泌	坂 上 ◎新患 一般	中 埜 代謝・内分泌	岡 田 代謝・内分泌	坂 上 一般
	2診	赤羽目 循環器	富 安 循環器	堤 循環器	白波瀬 循環器 小 沢 呼吸器・血液	富 安 循環器
	3診	白波瀬 ◎新患	和 田 膠原病・リウマチ	河 村 ◎新患 一般	和 田 膠原病・リウマチ	河 村 一般
	4診	黒 田 総合	新 井 消化器	黒 田 消化器	山口泰 消化器	新 井 消化器
	5診	川 端 消化器	岩 城 一般 川 上 腎臓内科	石 破 消化器	石 破 ◎新患	川 端 ◎新患
小児科 午前	担当医		山 下	辻 井	若 泉	一 瀬
特殊外来(午後・予約制)	アレルギー外来 予防接種	循環器 予防接種	小児神経	乳児検診	慢性疾患	
外科 午後 (13:30~15:00)	1診	菅 沼	山口明	菅 沼 1・3・5週	山口明	氏 家
	2診	-	氏 家	佐々木	伊 藤 (呼吸器)	-
	3診	小池浩	中 井	小池浩	-	中 井
	1診	菅 沼 (消化管)	山口明 (肝)	菅 沼 (消化管) 1・3・5週	-	-
	2診	佐々木	-	佐々木 (小児外科)	伊 藤 (呼吸器)	-
	3診	-	中 井 (乳腺、内分泌)	加 藤 (呼吸器)	-	中 井 (乳腺、内分泌)
整形外科	中河庸	吉田宗	井 上	吉田宗	林	
脳・脊髄 センター	神経内科	能 登	岩本一	岩本一	向 井	齋 藤
	脳神経 外科	武 内	藤 田	岩本芳	-	辻 野
		-	藤 田 (脊椎・脊髄)	-	-	-
皮膚科	野見山	-	飯 田	-	田 嶋	
泌尿器科	1診 中河裕	細 井	中河裕	細 井	中河裕	
産婦人科	1診 澤 田	前 田	澤 田	戸 崎	澤 田	
	2診 戸 崎	-	戸 崎	前 田	前 田	
眼 科	1診 吉田聖	蘭 村	蘭 村	蘭 村	蘭 村 第2・4週	
	2診 -	小池保	小池保	小池保	小池保 第1・3・5週	
耳鼻咽喉科	萌 拔	-	神 谷	-	森 岡	

願います。



ここ10年で関節リウマチの治療は劇的に進化しています。早期診断・早期治療が関節リウマチの予後を左右するといわれています。今まで見過ごされていた関節リウマチの発症を初期に診断し、関節リウマチ治療薬の抗リウマチ薬や生物学的製剤を発症後比較的早期に導入される患者さまが増えています。関節リウマチは治すことが期待できる時代となりました。

そこで、私たちは関節リウマチの知識を深めるために、日本リウマチ財団教育研修会への参加や院内の勉強会への参加、日々自己研さんに努めてきました。院内での取り組みとして、リウマチ教室への参加やスライドを用いた発表を行っております。また、昨年度より関節リウマチの患者会が発足し、スタッフとして参加しました。さらに、病院全体で知識を高めるために、8階病棟が中心となり勉強会も定期的に行ってきました。

関節リウマチについて知識を深め、積極的に治療に取り組めるよう、当院では生物学的製剤の導入時2泊3日の入院をさせていただいてます。そして、治療を行うと共に、関節リウマチの病態・治療・日常生活について指導を行い、相談の場を設けています。リウマチ専門医・整形外科医をはじめ、他部門のスタッフと共にチーム医療を目指し、患者様の精神的・身体的な看護を行って行きたいと思っております。よろしくお願います。

「登録リウマチケア看護師」
の資格取得!!

看護師 募集

地域の中核病院で一緒に働きませんか

待 遇

- 地方公務員に準ずる
- 期末勤勉手当 年2回(6月、12月)
- 定期昇給 年1回
- 主な諸手当 地域手当・通勤手当・時間外手当・夜勤手当
夜間看護手当・住宅手当・扶養手当
- 福利厚生 院内保育所完備
育児休業制度、互助会慰安旅行・忘年会等

看護部もしくは事務局まで (<http://www.yamashiro-hp.jp>)
TEL0774-72-0235

お気軽にお電話ください